
シンガーポップ

L i t a l y

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シンガーポップ

【Nコード】

N1337G

【作者名】

L i t t a l y

【あらすじ】

この世界の何もかもが美しかったなら、僕は躊躇うことなくベネツセビルの22階から飛び降りるだろう。何もかもが美しい世界を生きられるほど僕自身が美しくはないから、なんていうナイーブな理由じゃない。そういう点において僕はわりに図太く傲慢な神経を持ち合わせてるのだ。そうじゃない。僕はこの世界の歪さこそがいておいしいのだ。

ねえイギー

きれいなものなんてなにも無いんだってことをもつとよくこの僕に
教えておくれよ

ねえイギー

前歯のないあんたの顔が最高にかっこよかったから僕も全身全霊で
まちがったことをしたいだなんて思ったんだ

ねえイギー

あんたの手にこびりついた血はいつだってあんた自身のものだった
だから僕はあんたのへたくそな歌をまねしてみたりしたんだぜ

ねえイギー

あんたはギターもライトもダイナモも愛も全部ぶっこわしたけど
一番いかれてたのはあんたをなじる「まとも」なやつらさ

空の上にあるのは楽園なんかじゃなかったけど

そんなのホントはぜんぜん気にしてなんかいなかったんだ
だって僕はしがない新聞配達員

天国に郵便受けがあるならはなしは別だけど

ねえイギー

たくさん敵を殺せば英雄になれるけれど
あんたの手にこびりついた血はいつだってあんた自身のものだった

ねえイギー

たくさん敵を殺せば英雄になれるけれど

あんたの手にこびりついた血はいつだってあんた自身のものだった

ねえイギー

たくさん敵を殺せば英雄になれるけれど

あんたの手にこびりついた血はいつだってあんた自身のものだった

ねえイギー

英雄のいない世界を僕にも見せておくれよ

冠も十字架も無い世界は退屈だなんて人はいうけれど

あんなの手にこびりついた血だけはいつだってあんた自身のものだった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1337g/>

シンガーポップ

2010年12月4日14時23分発行